



菊陽町議会議員

/活/動/報/告/

大久保あきら通信

2018.05 No.11

大久保あきら後援会事務所

〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5(有限会社大輝不動産内) TEL096-233-1237

町政活動報告会・意見交換会を開催しました

3月25日(日)光の森町民センター・キャロップピア会議室にて、第2回目となる「大久保あきら 町政活動報告会・意見交換会」を開催させていただきました。

後援会会長より開会宣言の後、ご来賓3名の方よりご挨拶をいただき、町政活動報告へ。昨年同様、冒頭に町政のしくみや議員の仕事内容とその効果についてお話をさせていただき、活動報告後に意見交換会という流れで進めさせていただきました。

活動報告として今回は特に一般質問の内容をご説明させていただきました。一般質問でおこなった質問及び町への提案の内容とその後の効果、また、大久保あきら通信No.9、No.10にも記載しておりました(仮称)光の森多目的広場の利用計画に関する議決についても私の考えをお話しさせていただきました。

ご報告させていただきたいことが多くあったため、私が話す時間が当初計画の時間よりもオーバーしてしまい、意見交換会へのお時間があまりなかったことは反省すべき点だと思っております。

昨年の意見交換会では町民の方々からの町への要望等が多数でした。今回の意見交換会では町への要望等のほか、私の一般質問に対してのご意見もいただくことができました。また、この、大久保あきら通信に目を通していただき、その内容についてのご質問をいただくなど、前回よりも更に有意義な意見交換会へ発展させることができましたと思います。

今後も継続して開催していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



元熊本県議会議員 東 充美 氏



合志市議会議員 西崙 隆博 氏



夢街光の森会 会長 甲斐 秀康 氏



後援会会長 竹尾 景利 氏

3月定例議会が開催されました

3月定例議会のポイント

3月定例議会は、翌年度の予算審議が主ですが、予算以外にも様々な議案の審議があり、一部をご紹介します。

●平成30年度施政方針

施政方針は、町長の町政運営に対する基本方針となります。施政方針で述べられた施策等から主なものをご紹介します。

- 菊陽町では震災後も人口増加しているが、少子高齢化といった時代の潮流は、菊陽町も確実に進んでいる。震災や人口増加への対応に加えて、少子高齢社会への対応、健康寿命の延伸、産業基盤の整備なども確実に進めていく。
- 新たな「町民総合体育館」の建設に向け、国の支援が受けられるような事業計画の策定や施設の規模など具体的な作業に着手する。
- 町民の健康づくりの取り組みをサポートする「きくよう健康倶楽部」について、今後も健康ポイントや運動プログラムの充実などにより、更なる会員の増加を図り、取り組みの輪を広げていく。
- 菊陽町総合交流ターミナル「さんふれあ」のレストランのリニューアルオープンに向けてタニタと連携した健康メニューの開発を行う。また、健康増進ジムを新たに設置することにより健康づくりの拠点性を高めていく。
- 菊陽中部小学校区及び菊陽西小学校区では、新たな専用施設での放課後児童クラブの開設を、また、武蔵ヶ丘北小学校区では西部町民センター内の武蔵ヶ丘児童館を活用した放課後児童クラブの開設を行う。
- 「子供医療費の助成」について、保育所民営化等により財源の確保が出来る見込みであり、来年1月より4歳以上の診療分の1医療機関1ヶ月当たり500円の自己負担を無料化できるよう準備を進めていく。
- 町内巡回バスについて、「(仮称)交通弱者対策懇話会」や「(仮称)交通弱者対策協議会」を設置し、デマンド交通も含めた総合的な交通弱者対策を進めていく。
- 工業団地事業特別会計条例を制定し、平成30年度から工業団地の造成に着手する予定。

他にも様々な施策がありました。より良いまちづくりのための方針が示されていますので、今後施政方針に則って事業が施行されていくのかをしっかりと見ていきたいと思っています。

- 菊陽町工業団地造成事業特別会計条例の制定について
- 菊陽町一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正
- 菊陽町平成28年熊本地震復興基金条例の制定について
- 菊陽町国民健康保険条例の一部を改正
- 菊陽町介護保険条例の一部を改正
- 平成29年度一般会計補正予算(第5号)について

歳入歳出にそれぞれ15億9167万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ182億3429万4千円とする。

追加される補正予算の中に、大久保あきら通信No.9、No.10でお伝えした(仮称)光の森多目的広場(以下、多目的広場と表記)の利用に関して、約3ヘクタールの土地のうち約2ヘクタールを防災広場とするための予算が含まれていました。また、町の方針としては残りの1ヘクタールも防災広場に関連した整備を行う予定とのことでした。

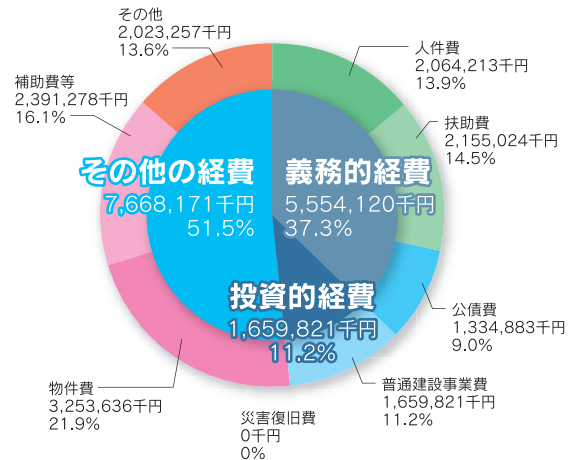
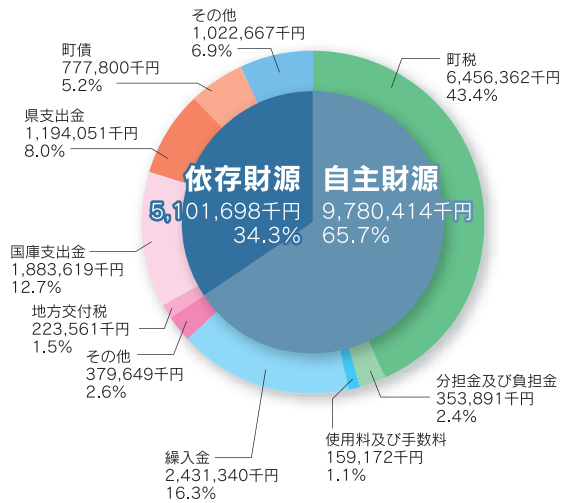
※この議案については右ページに詳細を記載します。

- その他にも様々な議案について審議しました



平成30年度予算 賛成多数で可決

一般会計歳入 148億8,211万2千円 一般会計歳出 148億8,211万2千円



昨年度当初予算比で2億9211万2千円増。土地取得特別会計からの繰入金などにより繰入金が昨年比15億4469万円増。町税も2億8238万3千円増などにより、自主財源の割合が昨年の54.1%から65.7%となっています。

土地取得特別会計予算	歳入歳出それぞれ	11億4,213万8千円
工業団地造成事業特別会計予算	〃	2億6,855万4千円
国民健康保険特別会計予算	〃	33億4,649万4千円
後期高齢者医療特別会計予算	〃	3億7,854万2千円
介護保険特別会計予算	〃	23億1,094万9千円
下水道事業特別会計予算	事業収益	13億4,773万9千円
	事業費用	13億3,014万1千円

(仮称)光の森多目的広場を防災広場として整備することが決定しました

平成29年度一般会計補正予算(第5号)は防災広場の整備計画が含まれており、私はこの計画を決定するにはもう少し議論する必要があると思います、賛成しかねるという考えでした。

補正予算であるため、防災広場の計画以外の予算も含まれており、その他の予算について異議はなかったため、大変悩みましたがこの議案に私は反対しました。

この議案に反対するにあたり、反対討論を行いました。私の反対討論の要旨を表記します。

大久保あきらの反対討論の要旨

私は、防災公園や防災広場を整備することそのものに反対するものではありません。一昨年の熊本地震を経験し、防災機能は必要であり、住民の命を守るために防災計画を充実させることは必要であると思っています。

しかし、この計画では多目的広場の避難収容人数は屋外のみ7,500人であり、どのように整備するのかも現時点では具体的に明示されていません。

それよりも、教育施設・スポーツ施設・文化施設など公共的な屋根のある施設を検討し、その中に防災機能も併せ持つよう検討するべきであると考えます。

広い土地が必要なら、別の場所でもっと安価に土地を取得することは検討できないのか。約20億円もの費用がかかっている土地は、それなりの利用方法を考えるべきではないのか。それこそ、別の防災広場となる土地が見つかるまでは現状のまま利用しつつ、様々な計画を考えても良いのではないのか。

一度この土地を防災広場として整備すると決めてしまえば、この先は防災広場以外に利用用途を変更することは難しくなると思います。

まだ整備計画が具体的にわからないまま、多目的広場の殆どを防災広場としてしまうことを決定することに現状では賛成できかねます。

との趣旨の反対討論を行い、議決でも反対を表明しましたが、当議案は賛成多数で可決されました。

活動記録

- 2月2日 広報委員会委員として第二保育園取材訪問 豆まきを撮影
- 2月7日 夢街光の森会 総会及び賀詞交換会へ出席
- 2月8日 広報委員会
- 2月14日 大津菊陽水道企業団 全員協議会・現地視察
- 2月15日 総務常任委員会
- 2月16日 議員連絡会
- 2月18日 熊本城マラソン出場
- 2月23日 大津菊陽水道企業団 全員協議会
大津菊陽水道企業団 平成30年 第1回定例議会
- 2月25日 西部町民センター祭へ出席
- 2月27日～3月15日 平成30年 第1回定例議会
- 3月1日 熊本工業高等学校卒業式へ出席
- 3月10日 武蔵ヶ丘中学校卒業式へ出席①
- 3月22日 武蔵ヶ丘小学校 卒業式へ出席
- 3月24日 武蔵ヶ丘第一保育園 卒園式へ出席
- 3月31日 ふれあいの森さくら祭りへ出席②
- 4月6日 大津地区交通安全推進大会③
- 4月10日 武蔵ヶ丘小学校入学式・武蔵ヶ丘中学校入学式へ出席
全員協議会・議会モニターとの意見交換会
- 4月20日 議員連絡会



マラソン走行記 2

私事です、趣味でマラソンを走っています。
大久保あきら通信No6でマラソン走行記を掲載しましたので2回目の走行記となります。昨年は熊本城マラソンに応募しましたが抽選で当たらず、今年は当選しましたので熊本城マラソンを走ってきました。
熊本城マラソンを走るのには2013年の初マラソンから3回目で、フルマラソンとしては5回目です。タイムは初マラソンからあまり進歩がありませんが、少しずつタイムを縮めています。



大久保あきら プロフィール

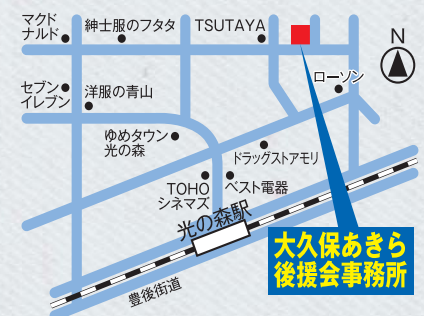
- 昭和50年(1975年)7月2日生まれ
- 平成6年 熊本工業高等学校 情報システム科卒業
- 平成27年4月菊陽町議会議員に初当選
- 総務常任委員 広報委員 大津菊陽水道企業団議員
- 有限会社大輝不動産 代表取締役(平成16年設立)
- 家族/妻・長女・長男・母の5人暮らし。光の森1丁目に居住。

大久保あきらの活動の一つとして、「大久保あきら通信」を発行させていただいています。皆様へ議会のことを少しでも発信できるように頑張って取り組んでまいりたいと思っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。皆様のご意見やご要望等もいただければ幸いです。

〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5(有限会社大輝不動産内)

096-233-1237

■ご意見・ご要望等は後援会事務所、電話またはこちらまで→E-mail/ohkubo@daiki-f.co.jp



○お気軽にお立ち寄りください。